

<b>1. 評価対象事務事業</b>		シート作成日	平成26年2月5日
事業名	図書館コンピュータ・ネットワークシステム推進事業	担当課・係名	生涯学習課図書館
総合計画実施計画事業 (認定番号・事業名)	—	事業番号	3
行革大綱実施計画事業 (細目コード・事業名)	—	事業開始年度	—

**2. 事業の概要**

目的 (何のために)	図書館コンピュータ・システムの維持・管理を行い、図書館業務の効率的な運営を図るとともに、利用者への情報提供サービスを行う。				
対象 (誰を・何を)	図書館業務全般、インターネット蔵書検索				
内容	貸出・返却・予約・資料管理・発注インターネット蔵書検索などを円滑に行う。				
根拠法令・条例等	図書館法・大磯町立図書館の設置、管理等に関する条例・大磯町立図書館の設置、管理等に関する条例施行規則				
執行体制	<input checked="" type="checkbox"/> 町職員実施 <input type="checkbox"/> 一部委託あり <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> その他				
	単位	平成23年度 (決算)	平成24年度 (決算見込)	平成25年度 (予算)	
事業費	直接事業費 (a)	千円	4,384	4,253	4,270
	国庫支出金	千円			
	県支出金	千円			
	起債	千円			
	その他	千円			
	一般財源	千円	4,384	4,253	4,270
	職員人数 (概算職員数)	人			0.15
	人件費計 (b)	千円			919
総事業費 (a)+(b)	千円	4,384	4,253	5,189	
事業費内訳	電子計算機借上料 3,864千円・通信運搬費 237千円 等				
H 25 年度					

**3. 指標値の推移**

各種指標の実績と見込み、目標 (指標名)		単位	平成23年度 (実績値)	平成24年度 (実績値)	平成25年度 (見込み又は計画値)
対象指標 (対象者数等)	① 図書館登録者数 (他市町含む)	人	18,725	19,573	20,300
	②				
活動指標 (活動量)	①				
	②				
成果指標 (達成度等)	①				
	②				

#### 4. 事務事業の評価

妥当性	・実施主体は妥当か	理由	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> おおむね妥当 <input type="checkbox"/> 変更の必要あり <input type="checkbox"/> その他 町が行う。図書館利用者のための蔵書の検索・貸出・返却事務の合理化である。
	・実施手段は妥当か	理由	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> おおむね妥当 <input type="checkbox"/> 改善の必要あり <input type="checkbox"/> その他 町が行う。図書館利用者のための蔵書の検索・貸出・返却事務の合理化である。
成果	・意図した成果が得られているか。	理由	<input checked="" type="checkbox"/> 得られている <input type="checkbox"/> おおむね得られている <input type="checkbox"/> 得られていない <input type="checkbox"/> その他 貸出・返却がスムーズになり、蔵書の検索も利用者が探しやすくなった。
	・コストに対して効率的か	理由	<input checked="" type="checkbox"/> 効率的 <input type="checkbox"/> おおむね効率的 <input type="checkbox"/> 非効率 <input type="checkbox"/> その他 図書館利用者が蔵書をコンピュータで検索できるようになった。
効率性	・コストの削減等を図ったか	理由	<input type="checkbox"/> 図った <input type="checkbox"/> 図られていない <input checked="" type="checkbox"/> 図る余地は無い <input type="checkbox"/> その他 図書館コンピュータ・システムの借上げ（H22.3.1からH27.2.28）の契約をしているため。
	担当課による評価		<input checked="" type="checkbox"/> A 妥当性、成果、効率性はおおむね良いが、改善の余地がある <input type="checkbox"/> B 事業の一部見直しが必要 <input type="checkbox"/> C 事業の抜本的な見直しが必要 <input type="checkbox"/> D 事業継続の必要性が低い（休止・廃止）
			評価理由 図書館の窓口業務の大きな割合を占める、返却・貸出が簡素化した。

#### 5. 改革・改善の方向性（平成 26 年度以降）

① 改革・改善への取り組み	図書館コンピュータ・システムは事務運営上、資料検索・貸出業務・返却業務等を行うための継続契約をする。
② 平成26年度に着手する事項	なし
③ その他（課題、調整事項等）	なし

#### 6. 平成26年度事業への取組み状況（改善内容等）

次期図書館コンピュータ・システム（H27.3.1～）の内容について検討を行う。
---